

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成28年6月21日(火) 午後7時00分から午後8時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	荒木仁子委員、一之瀬勤委員、大久保吉志委員、荻原優子委員、佐藤政彦委員、高寺由美子委員、竹村尚美委員、土屋實委員、長崎理恵子委員、西牧真吾委員、西牧裕美委員、藤澤累美子委員、本田寿子委員、松井よし枝委員、松本規男委員、丸山恵子委員、宮下俊哉委員、宮島国彦委員、山崎隆喜委員、若林正徳委員 【欠席委員】0名
5	市側出席者	山宮地域振興課長、大塚市民サービス課長、塚田産業観光課長、大熊建設課長、矢嶋上下水道課長、清水教育事務所長、柳沢真田消防署長、中沢地域政策係長、伊藤主査、春原主任
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成28年7月26日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (宮島副会長)	
2	会長あいさつ (宮下会長) 本日は分科会で協議していく内容を検討していただきます。わがまち魅力アップ応援事業の審査の説明もあります。本日も重要な議題がありますので、慎重審議いただきますようお願いいたします。	
3	センター長あいさつ (山宮次長) 岩倉センター長が、東京出張のため欠席となっておりますので、代わってあいさつさせていただきます。今週土曜日ですが、合併10周年記念式典が開催されます。都合いただける皆様におかれましては、ご出席をお願いいたします。本日の協議会は、委員の皆様の任期の期間中に調査、研究をしていただく内容について、ご検討いただく予定です。地域協議会は、他の審議会と大きく違うところがあり、特徴的な役割となっている調査、研究、市への提言がございます。私どもとしては、こういった取組みに期待をしているところです。本日はよろしくようお願いいたします。	
4	委員の交代について ～事務局から説明～ 菅平高原観光協会の委員の改選に伴い、理事長に松本規男さんが就任されましたので、前委員の縷澤剛史さんから松本規男さんへ委員が交代となりました。松本委員から一言申し上げます。 (松本委員) この5月に理事長職を引き継ぎました。まだ、右も左もわからないところがありますが、皆様のお知恵をお借りしながら勉強をさせていただきたいと思っております。今後ともよろしくようお願いいたします。	
5	協議事項 (宮下会長)	
	(1) 前回決定事項確認 ～事務局から説明～ 【質疑・意見等】 ・なし	
	(2) 協議テーマの選定について ～事務局から説明～ 【質疑・意見等】	

(会長) 協議テーマ案①としましては、第5期の第3分科会での協議内容を踏まえております。学校が地域と一体化していく、コミュニティスクールの推進など、そういった枠組みというものが、現在、真田まちづくり準備会で進められている、新しい住民自治組織、地域内分権に係ることになるかと思っております。その参考のテーマになると考えております。

協議テーマ案②としましては、公共交通の関係でございます。運賃低減バスの実証運行が継続されることになっておりますが、永年継続ではありません。数年後、どのようになるのかわからない部分があります。地域の公共交通のあり方、もしくは新しい交通体系の検討が必要になってくると思われます。

協議テーマ案③としましては、NHK大河ドラマにおきまして、たくさんのお客様がお見えになっております。真田地域の本当の魅力はなんだろうかということを見直しながら、菅平の魅力、真田地域の魅力はなんだろうかということを検討できたらと思っております。

協議テーマ案④としましては、防災の部分になります。ずっと住むことができる安心したまちづくりということで、地域の結びつきや共助の部分が強くなれば、自動的に防災につながってくると思います。

ただいま、4つ示しておりますが、3つに絞る必要があります。もし、ご意見がないようでしたら、この案を3つに絞りたいと思います。どのような形で絞ったらいいでしょうか。皆さんで優先順位をつけていただき、挙手をいただき、数の多い順としたいがよろしいでしょうか。2回挙手ができる形にしたいと思います。

(委員) 真田地域公共交通利用促進協議会の会議は、何回も実施されるのでしょうか。テーマ案②は公共交通でありますので、そちらで議論していけばいいと思います。その一つを抜けば3つに絞ることができます。

(山宮地域振興課長) 総会が年1回、役員会が3回ほど予定されています。

(会長) 地域協議会と公共交通利用促進協議会では会の特性が違います。地域協議会の研究は、市長に対しての提言や要望をだせるようになっております。

(山宮地域振興課長) 公共交通利用促進協議会は、公共交通の利用を促進することをご協議いただいて、いろいろなイベントを行っておりますし、ダイヤの時間をどうするかなどを協議するというようなことが役割となります。

(委員) 協議テーマ案①ですが、第5期の地域協議会の内容を踏まえてとありますが、継続性があるということでしょうか。

(会長) 第5期の研究されてきた内容を土台にして、次の部分を研究していただいたらどうかということです。第5期は、議論の途中で任期を迎えておりまして、課題の洗い出しで作業を中断しており、中間報告で終了となりました。

(委員) そのテーマは、ある程度、結論は出した方がいいということでしょうか。結論を出すとなれば、このテーマは残した方がいいと思います。

(会長) 真田まちづくり準備会としても、参考となるご意見やご提言が頂戴できるのではないかとと思っております。

(委員) 協議テーマ案④は、防災がメインのテーマになるということでしょうか。だから、テーマ案①とテーマ案④は分けてあるのでしょうか。

(会長) それぞれのテーマが重なる部分であったり、共通点は出てくると思います。

それでは、絞り方については、挙手でもよろしいでしょうか。

・全員了承

(会長) それでは2回挙手をお願いします。

協議テーマ案①・・・16名

協議テーマ案②・・・8名

協議テーマ案③・・・14名

協議テーマ案④・・・2名

【決定事項】

協議テーマとして、「地域コミュニティづくりと地域の連携」、「公共交通機関の存続と今後の在り方」、「地域が一体となった観光振興」に決定した。

(会長) 協議テーマが決定しましたので、この3つの協議テーマを、分科会で協議していくこととなりますが、皆様の分科会の所属を決める必要があります。本日希望するテーマをお聞きし、分科会の所属を決定することも考えられますが、後日事務局より希望テーマについての「調査票」を送らせていただき、その結果をもとに分科会の所属を決めさせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

(委員) 今日、決めることはできないのでしょうか。テーマは絞ってありますので、決められると思います。

(委員) 偏らないように均等配分をしたいということであれば、第1希望と第2希望をとり、あとは会長、副会長、事務局で調整したらどうかと思います。

(委員) この場では、偏りがでると思います。それを均等にするのは、顔を合わせた中ではやりにくいと思います。第1希望、第2希望をとった方がいいと思います。

(会長) それでは、今日、分科会の所属を決定したいという委員は挙手をお願いします。

・2名挙手

(会長) 他の方は調査票において所属を決定することでよろしいでしょうか。

・了承

【決定事項】

調査票を送付することで決定した。

6 その他（宮島副会長）

(1) わがまち魅力アップ応援事業の審査方法について
～資料に基づき、事務局から説明～

(2) 次回協議会開催日時の確認

次回の協議会は、7月26日（火）の午後7時から開催。

(3) その他

- ・希望分科会の調査票の送付について、事務局から説明
- ・第5期の地域協議会のアンケート結果について、事務局から説明

7 閉会（宮島副会長）